
少女の遊戯

マテリアル

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

少女の遊戯

【Nコード】

N3161S

【作者名】

マテリアル

【あらすじ】

みなさん。

知っていますか？

真っ赤な真っ赤な美しく残酷でそれでいて、とても優しい女の子を。
これは、そんな女の子の怪しいお話・・・

深紅の薔薇（前書き）

全年齢大丈夫ですが、グロイ表現が入りますのでご注意くださいませ。

深紅の薔薇

・・・ねえ

知ってる？あの話し。

ねえ・・・覚えてる？あの子のこと。

あなたはわたし。

わたしはあなた。

「あ、あなたは何！？」

クスクス。わたしのこと、忘れちゃったの？

「わたし、あなたなんて知らない！」

ひどーい。あんなにアイシテあげたのにー。

「な、んのこと・・・？だってわたしは、あのひとを」

なーに？その人を本当にアイシテいるの？だって、あなたはあのひとに憎しみしか抱いていないじゃない。

「ち、ちがつ」

クスクス。焦っちゃってカーワイイ。

「うるさい！うるさい！わたしを帰してっだれかつ」

クスクス。いつかあなたはわたしをアイシテくれるわ。

「・・・はっ」

まぶたに日差しを感じて慌ててカーテンをあける。

暖かい春の日差しが先程のことは夢だったのだと、気付かせる。

額にびっしりとかいた汗を椅子に掛けておいたタオルで拭き取る。

ふっくらとしたソファーに体を沈め、ゆっくりと先程の夢を思い出してみる。

自分は何故か、真っ暗などこまでも続いているような暗闇にポツンと1人で座り込んでいた。

深紅の薔薇（後書き）

まだまだ、更新しますね♪

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3161s/>

少女の遊戯

2011年10月8日23時02分発行